



ぎふ食べきり運動協力店と
連携した「食べきりレシピ」の配信



店頭における「てまえどり」の啓発
提供：株式会社バローホールディングス



フードドライブ（バロー恵那店）にて
食品を受け付けている様子

<岐阜県が事業所と連携して行っている食品ロス削減の取組>

- 「ぎふ食べきり運動」協力店・協力企業の登録、連携した食品ロス削減の啓発
食品ロス削減に取り組む県内1,220事業所（飲食店、宿泊施設、食品小売店等）を登録（R4.12末時点）、啓発ポスター等掲出
- 協力店・協力企業と連携した食品ロス削減の情報発信
「ぎふ食べきり運動」岐阜県公式Instagram等において、協力店・協力企業と連携した「食べきりレシピ」や親子クッキング動画を配信
- 協力店・協力企業（食品小売店）における「てまえどり」の啓発
ぎふ食べきり運動協力企業である株式会社バローホールディングス及び株式会社ファミリーマートの県内店舗にて、「てまえどり」を啓発するレールポップを掲出

<その他食品ロス削減の取組>

- 県内3ヶ所でフードドライブをモデル的に実施
海津市、恵那市、高山市の3市及び関連企業・団体等と連携しフードドライブを実施。137名2,626点の食品の寄付があり、食品はフードバンク、母子寡婦福祉会、子ども食堂等へ寄付



[お問い合わせ先]

岐阜県環境生活部廃棄物対策課(058-272-8214)

愛知県



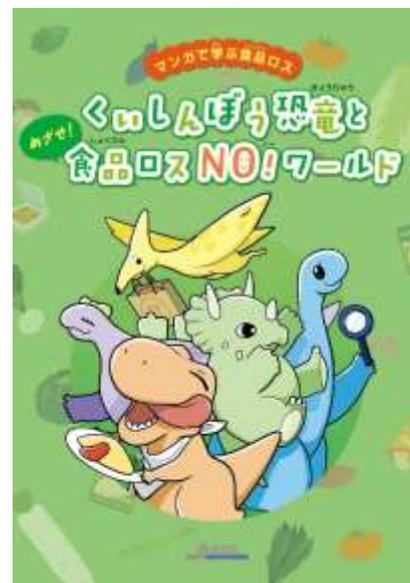
愛知県食品ロス削減Webサイト



クイズすごろく



てまえどりPOP



漫画



ポスター

＜愛知県が行っている食品ロス削減の取組＞

- 愛知県食品ロス削減Webサイトでの情報発信
- 動画やクイズすごろくを通して食品ロスを学ぶ環境学習プログラムの実施
- イベントの開催、ブースの出展
- ポスターやチラシ、漫画等の啓発資材の作成
- イベントに際してのフードドライブの実施
- 株式会社セブン-イレブン・ジャパン及び株式会社ファミリーマートと連携したてまえどりの呼び掛け

[お問い合わせ先]

愛知県環境局資源循環推進課(052-954-6234)



(左)
県作成レールポップ
(64×182mm)

(右)
県作成ポスター
(A2・A3)

＜店舗で行っている食品ロス削減の取組＞

- スーパーマーケット、コンビニエンスストア計839店において、「すぐ食べるなら、期限の近い方から順番に取ってね」と呼びかける県作成レールポップ及びポスターを掲示。
- 令和4年度のレールポップ及びポスターのデザインは、環境省のモデル事業（令和3年度）で食品ロス削減に取り組んだ三重県立稲葉特別支援学校高等部の皆さんが作成。同校の食品ロス削減キャラクター「もったいないバー」のイラストを使用。

＜従業員の反応＞

- お店からのお願いではなく、県からのお願いというのはお客様への訴求効果が高く、とても良い取組だと思いました。
- 将来を担う子供たちがデザインしたことにより、大人へのメッセージ性が高まると思います。

[お問い合わせ先]

三重県環境生活部廃棄物対策局廃棄物・リサイクル課(059-224-2385)



<可見市で行っている食品ロス削減の取組>

- 令和4年10月30日にフードドライブを実施
生活協同組合コープぎふ可見店、可見市社会福祉協議会と協働で行いました。
約309kgの食品の提供があり、可見市社会福祉協議会を通じて市内の子ども食堂や生活困窮者等へ引き渡されました。
- 事業者にもポスターを配布し、食品ロス削減の啓発を推進
- 家庭用生ごみ処理機の購入者に対する補助金制度
- ダンボールコンポストについての講座による生ごみ削減の推進

[お問い合わせ先]

可見市役所 環境課(0574-62-1111)



〈本市で行っている食品ロス削減の取組〉

- 豊橋市オリジナルてまえどりPOPを作成し、希望する事業者へ配布し、てまえどりの普及・啓発
- 冷蔵庫に貼付するマグネットを作成し、事業者やイベントを通じて、市民に配布することで家庭系食品ロス削減の啓発
- 年間約10回の出前講座にて食品ロス削減に関する取組を紹介
- 収集した生ごみをバイオマス利活用センターにて100%エネルギー化

〈今後検討したい取組〉

- 外食産業に向けて「食べきり運動」の普及・啓発
- 食品小売業に向け、見切り品購入時の食品ロス削減の啓発

[お問い合わせ先]

豊橋市環境部ゼロカーボンシティ推進課(0532-51-2417)



市ホームページで食品ロス削減を啓発
(一部抜粋)

フードドライブで集まった食品の一部

ごみ分別アプリ「さんあ〜る」で
食品ロス削減について周知

＜犬山市で行っている食品ロス削減の取組＞

- 広報犬山や市ホームページで食品ロス削減を啓発
- 令和3年度からフードドライブを実施（年4回実施）
- ごみ分別アプリ「さんあ〜る」で食品ロス削減について周知
- 家庭用生ごみ処理機の購入に対する補助金制度を実施

＜市民の反応＞

- 令和4年10月中に実施したフードドライブで202.0kgの食品を寄付
- 令和3年度において家庭用生ごみ処理機補助金制度により18基補助



賛同メンバー



＜市で行っている食品ロス削減の取組＞

- 令和4年10月30日（日）フードドライブ実施
名古屋芸術大学学生（5名）北名古屋市女性の会（8名）
ピアゴ西春店、フードバンク愛知と産官学民連携
110世帯2018点（約555.3kg）の食品等の提供があり、
フードバンク愛知を通じて、市内子ども食堂へ寄付
- 生活困窮者世帯への食糧配布
- 市広報、出前講座等で食品ロスについて周知

＜参加者の反応＞

- 食に困っている方々への支援にもつながる良い取組みでこれからも継続して参加していきたい。
- 私の制作したポスターでフードドライブに参加してもらえうれしく、自信になります。

学生制作
事業告知
ポスター



四日市市



手前どりスウィングPOP



手前どりルールPOP



食べきり推進店認定証

＜四日市市で行っている食品ロス削減の取組＞

- 飲食店、小売店、その他事業者を対象に「よっかいち食べきり推進店」を募集し認定。認定店にのぼりや「手前どり」のPOPなど啓発用品を配布し、食品ロス削減を啓発。
- 食品ロスの削減について、自治会や小学校への出前講座を実施。
- 食品ロスダイアリーの実施を通じて、食品ロスへの気づきを促進。
- 市広報誌で食品ロス削減の特集を行い、市民、事業者への食品ロス削減を啓発。
- 環境フェアに合わせて、市役所初のフードライブを実施予定(令和4年12月)。

＜お客様/従業員の反応＞

- SDGsの取り組みを進める中で、「食べきり推進店」は、食品ロス削減を行政が支援してくれるので参加しやすい。(小売店)
- 従業員の接客や食材の扱い方、廃棄に対する考え方などが、食品ロスを意識したものに変わると、良い影響が生じていると感じる。(飲食店)



食べきり推進店のぼり

[お問い合わせ先]

環境部生活環境課(059-354-8192)